

## 日本集中治療医学会 ダイバーシティ委員会の取り組み

### I. 設立

2022年4月

### II. 活動目標

日本集中治療医学会の会員のダイバーシティを反映した学会の制度設計として、男女共同参画、若手の既往、定年後の社会貢献、多職種の参画、地域の多様性の反映、さらには子育て・介護など人生のさまざまなフェーズにおいても集中治療領域での仕事に参画を継続できる環境や制度を整備することを目標とする。さらに、日常の業務・職場環境でのダイバーシティ実現を阻んでいる問題点なども視野に入れた活動を行う。

### III. 活動の柱

- 1) 本学会の会員の多様性に関する実態を継続してモニタリングし、多様性の実現を目指すこと。
- 2) 年次学術集会および支部学術集会における多様性の実態を継続してモニタリングし、多様性の実現を目指すこと。
- 3) 集中治療専門医と専門教育を受けたメディカルスタッフで構成される多職種チームで行う「集中治療の存在意義」を明確にするため、集中治療に携わる全職種の参画を促すこと。
- 4) キャリアアップやダイバーシティ実現への問題点把握と解決に向けたアンケート調査実施と結果公表
- 5) HPを通じてダイバーシティに関する情報発信
- 6) 若手集中治療医を増やすための学生や研修医へのキャリアプランセミナー
- 7) ダイバーシティ実現へ向けての学会への提言
- 8) 学術集会でのダイバーシティ関連企画立案・運営
- 9) 多様な人材が本学会の役割を担うことをサポートするための体制の整備

### IV. 日本集中治療医学会の会員の多様性に関する調査

2023年の学術集会で会員の多様性についてのデータを発表し、日本集中治療医学会誌に結果を報告した。

[https://www.jsicm.org/publication/pdf/JSICM\\_diversity\\_survey\\_report\\_202403.pdf](https://www.jsicm.org/publication/pdf/JSICM_diversity_survey_report_202403.pdf)

### V. 学会への提言

- ・学術集会における託児サポート

## VI. 日本集中治療医学会学術集会における企画

### 1) 2023年 第50回日本集中治療医学会学術集会

#### ●パネルディスカッション 16 「集中治療におけるダイバーシティを考えよう」

日時:2023年3月3日(金)8:00~10:10

座長:北山未央(金沢医科大学病院看護部)

山下千鶴(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

演者

#### 1. 日本集中治療医学会におけるダイバーシティの現状報告

武田親宗(京都大学医学部附属病院麻酔科)

#### 2. 救急領域におけるダイバーシティの現在とこれから

木田佳子(広島赤十字・原爆病院救急集中治療科)

#### 3. 日本循環器学会におけるダイバーシティの取り組み

中山敦子(榊原記念病院循環器内科)

#### 4. JMS のダイバーシティへの取り組み

栗根康浩(株式会社ジェイ・エム・エスサージカル&セラピービジネスユニット統括部兼営業本部)

#### 5. 社是“おもしろおかしく”堀場製作所のダイバーシティ推進

～一人ひとりの個性が輝くこと、その多様性こそが強み～

森口真希(株式会社堀場製作所管理本部)

#### 6. 村田製作所におけるダイバーシティ&インクルージョンの課題と取り組み

奥田裕之(株式会社村田製作所 ESG/HR 統括部人材開発部)

#### 7. オムロンにおけるダイバーシティ&インクルージョン推進の取り組み

丹羽尊子(オムロン株式会社グローバル人材総務本部企画室ダイバーシティ&インクルージョン推進課)

#### 8. ヒューマン・ヘルス・ケア理念の実現に向けたエーザイのダイバーシティ推進、これまでとこれから

新庄浩子(エーザイ株式会社グローバル HR ストラテジー部)

### 2) 2023年 第51回日本集中治療医学会学術集会

#### ●パネルディスカッション 10 ライフイベントとキャリア形成を考えるー集中治療領域でのダイバーシティ・インクルージョンの実現に向けて

日時:2024年3月14日(木)14:20~15:50

座長:藤井智子(東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部)

真壁香菜(神戸大学医学部附属病院栄養管理部)

演者

#### 1. デュアルキャリア・カップルモデルで自走する子育て世代の組織づくりを目指そう

三島有華(東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野)

#### 2. 「仕事と家庭の両立」～男性・女性どちらも仕事・家庭で活躍できるように

井上 元(昭和大学医学部救急災害医学講座)

3. 「育児と介護のライフバランス」人生 100 年時代の女性臨床工学技士の挑戦  
三春摩弥(山形大学医学部附属病院臨床工学部)
4. 女性としてのライフバランスを経て得られた診療看護師の資格  
伏見聖子(関西労災病院救命救急科)
5. “女性キャリア”支援はそのほかの人々の働き方の多用かと同義である  
三森(島田)薫(東京都立多摩総合医療センター救命・集中治療科)
6. 管理者として考えるスタッフの多様性の実現 ～男性医師もあたりまえに育児休暇を取れる組織を目指して～  
田口茂正(さいたま赤十字病院高度救命救急センター)

● パネルディスカッション 29 Z 世代の ICU 研修プログラム: 後輩を魅了せよ!

日時: 2024 年 3 月 16 日(土) 9:40～11:10

座長: 武田親宗(京都大学医学部附属病院麻酔科)

松本丈雄(市立三次中央病院救急科)

演者

1. 機構認定サブスペシャリティ領域集中治療科専門研修制度を概説する  
垣花泰之(鹿児島大学医歯学総合研究科救急・集中治療医学分野)
2. 集中治療医のキャリアの特質と魅力  
山本太平(医療法人鉄蕉回亀田総合病院集中治療科)
3. 大阪大学麻酔・集中治療部の集中治療研修体制  
相山佑樹(大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学教室)
4. 救急×集中治療: 目指せ、急性期ジェネラリスト!  
鈴木健人(横浜市立みなと赤十字病院救命救急センター)
5. 子供よりも大人の診療が得意な医師へ伝える小児集中治療の魅力  
奥脇 一(筑波大学附属病院小児科)
6. 新内科専門医制度も怖くない?! 内科系集中治療医になろう!!  
野田浩太郎(東京医科歯科大学病院脳神経内科/集中治療部)
7. 若手 Intensivist が輝ける職場～若手手動勤務による身近なロールモデルの存在は講座員の増加に繋がる～  
菊地一樹(昭和大学医学部救急・災害医学講座)